



兵庫県立芦屋特別支援学校 進路指導部 令和7年12月23日発行

クリスマスを抑えた街の華やかさに心弾むこの頃、皆様いかがお過ごしでしょうか。学習発表会終了後、高等部1年生では、総合リハビリテーションセンター能力開発課の職業ガイダンスを受講しました。また、高等部2・3年生職業（クリーンサービス班）の授業では、外部の講師から清掃技術を指導していただくなど、生徒達に必要な進路学習を実施しました。

●高等部卒業後の進路選択について



一人一人のニーズにあった卒業後の大切な進路選択。保護者の皆様には、お子様の思い、能力や適応性、進路先に求める優先順位、家族の生活等を大切に考え等、よりよい進路を選択していただきたいと思います。

お子様の進路を考えるに当たって、進路指導部から保護者の皆様にお願ひしたいことがあります。それは、保護者の皆様が“卒業後の進路”について詳しく知っていただくことです。本校では、「進路説明会」「進路相談」「進路指導部だより」「WEB等での各市事業所紹介」「福祉事業所等のパンフレット配布」など、進路情報の提供を積極的に行っています。卒業生はどのような生活をしているのか？近隣の事業所はどこにあるのか？仕事内容は？事業所の雰囲気は？送迎等は実施しているのか？等、保護者の皆様が事前に、福祉サービスについての知識を深めておくことが大切です。それには実際に事業所を見学していただくことが一番です。可能な範囲で早いうちからいろいろな事業所を実際に見学いただき、お子様によりあった進路先を考える機会を作っていただけたらと思います。見学の際は、ご家庭から直接事業所に連絡していただき、見学日程を調整していただきますようお願いいたします。（お子さまを連れての見学は、長期休みをお願いします）

なお、本校には各学部・学年に“進路指導部員”がおりますので、卒業後の進路選択について知りたい情報がありましたら担任を通じて遠慮なくお尋ねください。

●新規福祉事業所の紹介（就労移行支援事業所・自立訓練事業所 編）

この4月から本校に紹介をいただいた数々の新規事業所の紹介をします。卒業を目前に迫った高等部には事業所からたくさんのパンフレットが届きますが、小中学部の児童、生徒や保護者の皆様にはなかなか情報が届けられずにいました。そこで、次に紹介する福祉事業所に興味、関心がございましたら、各担任及び各学部・学年の進路指導部までお声かけ下さい。パンフレットやチラシの配布等、情報提供させていただきます。（下記内容は、事業所のパンフレット、チラシ、ホームページの一部をそのまま引用しております）

●メイフェア合同会社 アライブ（移行移行支援事業所）

- ・住 所 神戸市中央区相生町4-5-1
- ・連絡先 078-600-0119
- ・内 容 自己理解を深めながら「生きやすさ」「働きやすさ」を習得し「働き続けること目標に就職活動のサポートを行います。就労に向けた個別支援サポートであなただけの「なりたい姿」を実現！



●Cocorport College ココルポートカレッジ（自立訓練（生活訓練）事業所）

- ・住 所 大阪梅田第2キャンパス（大阪市北区梅田1-2-2大阪駅前第2ビル）
神戸三宮駅前キャンパス、阪神尼崎駅前キャンパス
- ・連絡先 06-6225-8764
- ・内 容 ココルポートカレッジでは、自立に向けた知識や経験を積む学び場です。

「生活、コミュニケーション、研究、イベント、就労」の5つのカテゴリーで、価値観や考えの幅が広がる経験をご提供させていただきます。沢山の選択肢の中から自分で選んで行動する自己意思決定が出来るようにサポートしています。



神戸三宮駅前キャンパス、阪神尼崎駅前キャンパス
(2026年4月オープン予定)

障害福祉サービスについて④ ～自立訓練（生活訓練）～

今回は、自立訓練（生活訓練）、就労移行支援事業所について紹介します。

自立訓練（生活訓練）は、地域で自立した日常生活や社会生活が送れるよう、必要なスキル（生活力）を高めるための支援を受ける福祉サービスです。基本的には、給与・工賃がありません。地域で生活するために、生活能力の向上や維持等の支援が必要な方が対象です。標準的な利用期間は2年以内ですが、最長で3年までは利用可能です。

○プログラム（サービス）の内容は事業所によって様々です。下記に一例を示します。

- ・ 自立した日常生活を送るためにつけておくべき力の向上
料理、掃除等の家事、身だしなみ、買い物、金銭管理、公共交通機関の利用等
- ・ こころ、からだの健康を維持管理するためのプログラム
スポーツ、ストレス対処法、リラクゼーショントレーニング 等
- ・ コミュニケーション力のプログラム
グループミーティング（話し合い）、SST（ソーシャルスキルトレーニング）
- ・ 余暇活動を充実させるためのレクリエーション系プログラム
音楽、創作、調理、お出かけ、自分たちでイベント企画 等
- ・ はたらくためのスキルを向上するためのプログラム
ビジネスマナー、パソコンスキル、面接練習 等



●過去3年間で本校卒業生が利用している自立訓練（生活訓練）事業所の一覧

- 〈西宮市〉Uocmo（ウォックモ）、SOCIALSQUARE（ソーシャルスクエア）
- 〈神戸市〉リチェルカ
- 〈尼崎市〉Job Step（ジョブ ステップ）
- 〈伊丹市〉スクールきると伊丹校

●障害福祉サービスについて⑤ ～就労移行支援事業所～

就労移行支援事業所は、一般企業等への就労を希望する方に、働く場を提供するとともに、就労に向けた職業スキルを高めるための支援を受ける福祉サービスです。（ビジネスマナーの体得や実際の職業実習、自力通勤の練習、在宅就労の支援等）標準的な利用期間は2年以内ですが、最長で3年までは利用可能で、さらに就職後も半年程度はフォローアップ期間（企業への訪問など）があります。

○プログラム（サービス）の内容は事業所によって様々です。下記に一例を示します。

- ・ 作業訓練、ならびに施設外作業訓練等
- ・ 金銭管理、余暇の過ごし方、いろいろな手続きの仕方の学習等
- ・ 職場に必要なコミュニケーション力（ビジネスマナー、電話対応、接客）を身につけるための SST 学習等
- ・ 面接対応、履歴書等の書類作成、求人検索などの就職活動の準備等

●過去3年間で本校卒業生が利用している就労移行支援事業所の一覧

- 〈芦屋市〉ワークホームつつじ
- 〈神戸市〉ワークプロジェクト中央青果、ワークプロジェクトまや

